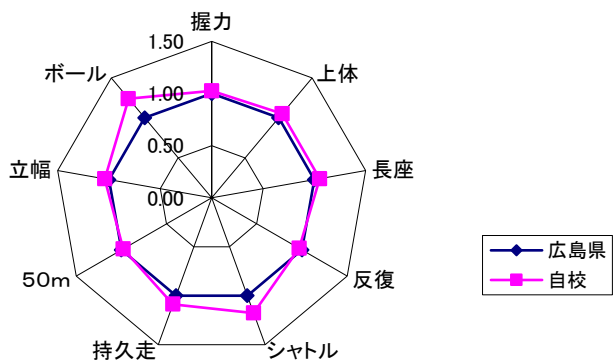


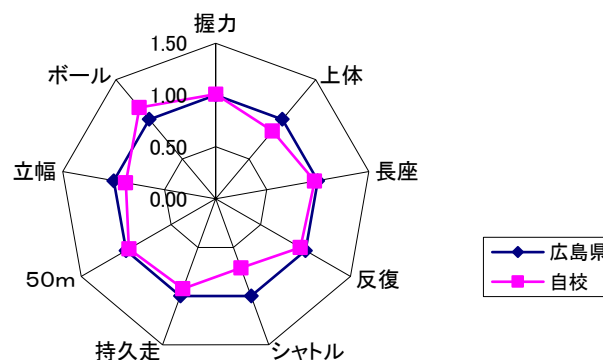
男子の体力合計点 学校 54.00 点 県平均 42.28 点

女子の体力合計点 学校 46.40 点 県平均 48.60 点

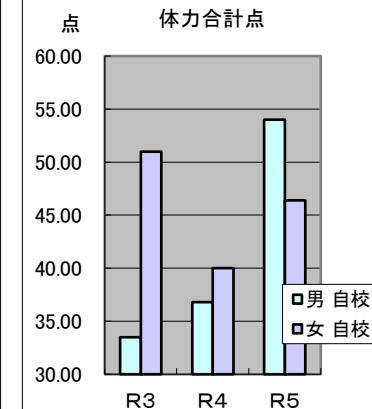
体力・運動能力調査比較(中2男子)



体力・運動能力調査比較(中2女子)



体力合計点



R5体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析

- ①50m走(呉市の課題種目)【男子:8.05秒 女子:9.15秒】
 - ・前年度と比較すると、2年男子は0.01秒低下し、2年女子は0.2秒向上している。男女ともに県平均・全国平均を下回っている。
 - ・全体的に走ることに對しての苦手意識が強く、瞬間的に力を発揮することを苦手としている生徒が多い。
- ②上体起こし(中学校区の課題種目)【男子:27.75回 女子:19.00回】
 - ・全学年で課題がある種目であるが、前年度に比べて2年男子は10.55回、2年女子は0.5回向上した。女子は、県平均・全国平均とも下回っている。
 - ・体の使い方や力の入れるタイミングなどがうまくできない生徒や、腹筋をする機会が少ない生徒が多いためと考えられる。
 - ・力強い動きを高める運動を継続して行う必要がある。
- ③反復横跳び(自校の課題種目)【男子:48.20回 女子:41.83回】
 - ・前年度と比較すると数値は向上しているが、課題のある種目である。特に女子は、県平均・全国平均とも下回っている。
 - ・体幹が弱く、体の軸をコントロールしながら体を動かすことを苦手としている生徒が多い。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

| | |
|-------------------|---|
| ①呉市の課題種目(50m走) | <p>具体的な取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健体育科の授業で、準備運動や補強運動の中に、もも上げなど短い距離を速く走るための筋力を高める運に取り組む。 ・定期的に50m走を計測し、前数値より記録を向上するためにはどうすればよいか(対策)を生徒自身に考えさせる。(自分自身の記録の向上に視点を置く) |
| ②中学校区の課題種目(上体起こし) | <p>具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育授業の開始時に発達段階に合わせて筋力トレーニングに取り組む。 ・器械運動では、自己の体重を利用して二人組で上体を起こしたり、脚を上げたり、背負って移動したりする力強い動きを高めるための運動を充実させる。 |
| ③自校の課題種目(反復横跳び) | <p>具体的な取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動部活動の準備運動にラダーなど、敏捷性を強化するトレーニングを引き続き実施する。その際、体の使い方や重心の移動などを指導する。 ・保健体育科の授業では、学期の始めに定期的に測定を実施し、自身の成長を視覚的に確認できるよう校内掲示を行い、モチベーションの向上を図る。 |

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)